

会 員 各 位

熊本市歯科医師会

会長 渡 辺 猛 士

(歯科後方支援病院連絡協議会扱い)

令和7年度 第1回口腔外科ベーシックセミナーのご案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、ご好評いただいております標記セミナーにつきまして、令和7年度第1回目を下記のとおり開催いたしますので、ご案内いたします。

毎年開催しておりますが、先生方のお役に立てるよう、内容を変えながら開催しております。

ご多忙とは存じますが、多くの会員の先生方・スタッフ皆様方のご参加をお待ちしております。会員の先生は、日歯研修カードをご持参ください。

日 時 : 令和7年**5月15日(木)** 午後7時半～9時

場 所 : 熊本県歯科医師会館 4Fホール

対象者 : 熊本県歯科医師会会員及び会員診療所に勤務する歯科医師
(歯科衛生士等の参加も可能ですが、修了証は歯科医師のみ)

会 費 : 無料

講 師 : 鶴田病院 歯科口腔外科 部長 松岡 祐一郎 先生

演 題 : 『口腔がん術後患者の摂食嚥下障害に対するリハビリテーションとは』

【概要】

口腔がん術後患者では、外科的切除、再建術、放射線治療などに伴い、摂食嚥下機能に多様な障害が生じることがあり、これにより患者の生活の質(QOL)の著しい低下が懸念されます。歯科医師は、術後の患者支援において重要な役割を果たすべき立場にあり、摂食嚥下障害に対する適切な評価とリハビリテーションの実践が求められます。

本講演では、症例をもとに術後の摂食嚥下障害の病態を理解することを出発点とし、リハビリテーションの基礎知識について解説します。嚥下機能評価の手法、嚥下や構音訓練の進め方、補綴装置を用いた機能補助、さらには患者個々に適した食形態の調整などを中心にお伝えします。また、重度の摂食嚥下障害において検討される胃瘻造設や、患者の価値観や治療目標を共有するアドバンスケアプランニング(ACP)の重要性についても触れ、患者支援の幅を広げていただけるようお話しします。

本講演を通じて、歯科医療が口腔がん術後患者のQOL向上にどのように貢献できるのかを共有したいと考えています。

参加を希望される方は、裏面の申込書へご記入いただき、5月9日(金)までに市歯事務局へFAX(096-344-9778)にてお申し込みください。

令和7年度 第1回口腔外科ベーシックセミナー

FAX申込書

熊本市歯科医師会事務局 行 (FAX:096-344-9778)

申し込み締め切り：5月9日(金)

郡市名		会員氏名	
医院名			
職 種 (○で囲むか職種を記入)		参加者氏名 (参加者全員の氏名を記入)	
歯科医師・衛生士・その他()			
歯科医師・衛生士・その他()			
歯科医師・衛生士・その他()			
歯科医師・衛生士・その他()			
歯科医師・衛生士・その他()			

※ 本セミナーは、全部で3回です。すべて受講された歯科医師には、熊本市歯科医師会後方支援病院連絡協議会より、講師連名の修了証を発行します。
(熊本市外の歯科医師にも発行、令和8年2月講演終了時)

【今後のセミナー日程・講師予定】

第2回目：令和7年9月18日(木) 午後7時半～
国立病院機構熊本医療センター 歯科口腔外科 谷口 広祐 先生
第3回目：令和8年2月12日(木) 午後7時半～
熊本大学大学院 生命科学研究部
歯科口腔外科学講座 外来医長・助教 平山 真敏 先生

※ 駐車場は台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。